

ある晴れた日曜日のことです

はじめに

これは、ある日突然、
食料を自給自足しなくてはならなくなった日本のお話です。

あなたは、自分のための、
そして家族のための食料を確保できますか？
育ち盛りのわが子のために、
どんな食べ物を食卓にならべることができるでしょう？
いっしょに考えてみてください。



自給自足絵本

あなたのからだは、どこのたべものでできている？



子どもたち お腹すいたー！

お母さん じゃあ、スパゲッティーでもつくろうか



子どもたち あっ！パスタが消えた！ パンもないよ！

お母さん オムレツは？

子どもたち ああ！卵もない！



お母さん お米はあった！ ご飯とお味噌汁でいい？

子どもたち 何でもいいから早くして！

もうお腹ペコペコ！



お母さん

ええっ！ お味噌もお醤油も消えてる！

これじゃあ、なんにもつukれない……

子どもたち

どうしてないの！



お母さん

しょうがない、スーパーでお買い物よ
ふたりとも、食べるものを探して来て

子どもたち

はい



子どもたち

調味料の棚はからっぽだよ

冷凍食品もな～い

お母さん

じゃあ、野菜を見てきて きっとあるわよ



子どもたち あっという間に売り切れちゃった!

お母さん ええっ! うそ~!

あ、なんか張り紙がしてあるあ。

ただいま、輸入食品が入ってこないため、ほとんどの商品が品切れになっております。

お客様には、大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、今のところ輸入再開の見通しは立っておりません。現在ある農畜産物も、化学肥料や農薬の原料、畜産の飼料等が入ってこないため、生産量が減少すると思われます。今後、回復の兆しが見られないので、

皆様、どうぞ各自で対策を立てられることを、おすすめいたします

子どもたち あ母さん、なんて書いてあるの？

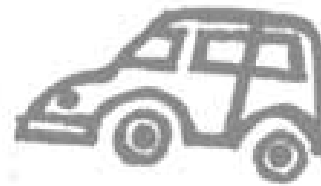
お母さん ……そんなことになっていたなんて……

どうしよう……



お母さん

そうだ！ 田舎のおばあちゃんは、
畑をやっているから、きっと野菜があるはずよ！
そうと決まれば、急いで行かなきゃ！



子どもたち ねえ、お父さん、まだあ？

お父さん あと2時間くらいだよ

みんな、トイレは大丈夫かな



お母さん

高速道路や国道って、トラックでいっぱいね

お父さん

車がなくなったら、きっと大変だな

あちこちでモノが足りなくなっって、生活できなくなるよ



子どもたち ねえ、車は大丈夫なの？

お父さん う～ん きみたちが大人になったころには
今のようながソリンで走る車は、なくなっているかもね



子どもたち あーい、ごはんだ！

おばあちゃん みんなおばあちゃんが作ったものだよ たんとお食べ

みんな いただきまーす！



子どもたち ごちそうさま！おばあちゃんちは食べ物に困らなくていいね

おばあちゃん けどな、私らもいつまで野良仕事できるか……

みんな年寄りばかりで、次々と田んぼ畑やめてるんだよ



いまだったら、まだ間に合う！

日本から田んぼや畑がなくなってしまうまえに
あたしたちができることがあるはずよ！

お母さん

おばあちゃん、畑のこと、教えてくれる？



子どもたち たべものって、じぶんたちでつくれるんだね！

お母さん おばあちゃん、もっと教えて

お父さん ぼくは今度は田んぼができるといいな



自給自足のためにメダカのがっこうからご提案

① 1年分のお米を確保しよう

- A. 実家が農家の方は手伝ってお米を確保しましょう。その田んぼを継ぐ者がいないときは、自分が半農半Xか、週末農家になって、受け継いではどうでしょう。この際、農業を使わない農業技術を学ぼう！
- B. 農地に縁がない人は、メダカのがっこうの農家とのルートをしっかり繋いでお米を確保しましょう。1年に1度は顔を出して手伝い、感謝を伝えよう！を伝え、交流しよう！

② 自給自足を学ぼう 自分で調味料、加工品を作る技術を身につけよう

③ 野草や旬の野菜などを美味しく健康になる料理方法を学ぼう